

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	NO.2	-事業所と地域とのつき合い 入居者様と地域の方々との繋がりは出来ているが、地域の子供達との交流する機会が築かれていない。	多世代交流を通じて、入居者様は生きがいを感じてもらい、子供達には高齢者の方々に対しての思いやり等をもってもらえる契機になる。	・入居者様に生活リハビリの中で雑巾を縫って頂き、学校等に寄付する。 ・学校行事・地域の行事への参加。	12 か月
2	NO.13	-職員を育てる取り組み 現状のケアで満足してしまっているところがある。	職員個々のスキルアップ。	・スキルアップの為に各種研修等に参加。 ・OJTの活用。	12 か月
3					か月
4					か月
5					か月

注)項目の欄については、自己評価項目のNoを記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。